

提出委員	No.	質問・要望	回答
松井会長	1	令和3年10月29日付けで、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長から中核市市長宛に通知されました「新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業の実施について」を速やかに完全実施してください。	新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業について、実施する方向で準備を進めています。 なお、令和3年4月から実施した分について、遡って適用する予定です。
中野委員	2	交差接種はしない、全員が居住地での接種、などと聞きました。接種券の配布、予約の方法、ワクチンの種類により病院か集団接種か？接種会場はどこを想定すればよいか、等の判断がつくよう、3回目追加ワクチン接種の現在の柏市の見通しを教えてください。	交互接種の可否及び居住地外での接種の可否については、11月12日時点で国からの正式な通知が発出されておりません。現時点では、2回目接種を終了した者のうち、概ね8か月以上経過した者を対象に1回の追加接種を行い、接種会場は引き続き医療機関での個別接種と集団接種を予定しています。 その他の情報については、随時、広報かしわや柏市ホームページ等を通じて周知してまいります。
中野委員	3	エッセンシャルワーカー（必要不可欠な仕事をする人）は障害福祉事業所・施設職員や、訪問・同行支援・通訳支援等、障害のある人の生活に密接にかかわり必要不可欠な障害福祉の職員も含まれますか？	1、2回目のワクチン接種の際に優先的に接種券を送付した対象としては、感染した際に重症化リスクが高い入所・利用者のある施設の従事者としています。 したがって、基本的には障害者施設の従事者は対象としています。
中野委員	4	集団接種会場が開設される場合には、障害者対応ブース又は部屋の設置や、車いす用スロープ、又は介助、通訳者の配置などバリアフリー配慮と、それらの情報の広報をお願いします。	車椅子等、一般的な窓口に必要なものは準備しているほか、必要に応じて職員で対応しています。 なお、通院等介助等の福祉サービスを利用できるほか、手話通訳者については、事前に障害福祉課に申請をいただくことで、派遣を行っています。
中野委員	5	接種できる病院が、住民約40万に対して市内80ヶ所では少ないと感じました。子どもたちへの接種は何歳から行われるでしょうか？居住地での接種ということもあり、3回目も接種希望する人はかなりの人数になると思われます。医師会への協力要請をお願いします。	個別接種のほか、市内数か所で集団接種を実施し、令和3年11月16日時点では約24万回の接種を行いました。12歳以上の方への接種が可能となっております。円滑に接種できるよう、医師会や各医療機関と引き続き連携してまいります。
中野委員	6	電話でしか予約が取れない家庭が多くあり、予約取りに困難を感じる方たちがいます。障害のある人や高齢の方への優先予約・又は優先病院などの対策検討をお願いします。また、視覚・聴覚障害のある方への予約の方法はどのように検討されているのでしょうか？	予約に関しては、コールセンターのほか、WEBでの予約の一元化を行えるよう、検討を進めており、予約環境の向上に引き続き努めてまいります。 また、聴覚障害のある方については、手話通訳者の派遣申請をご利用いただくほか、電話リレーサービスの活用などをご検討ください。
中野委員	7	他に接種の手段がなく、希望する人に訪問による接種が可能でしょうか？	新型コロナワクチン接種実施医療機関の中には、訪問診療を実施している医療機関もあります。普段の受療状況によりますが、希望される方には、訪問による接種に御対応いただいております。
中野委員	8	障害福祉課に担当部を設けて福祉事業所や施設の接種状況の把握や、柏市の取り組みなどへの質問に対応していただけないでしょうか？コロナコールセンターのみでは情報がわからなかったです。困っている人や事業所がないか、の把握対応をお願いします。	本市としては、柏市新型コロナウイルス対策本部を設置し、全市的な対応をとっているところであり、課内に担当部の設置は検討していません。福祉事業所や接種状況の把握等に関しては、現在も実施していますので、引き続き実施してまいります。
平山委員	9	接種を受けるのが困難、自力での申し込み等ができない方々へ、事業所単位で接種できる体制をつくってほしい。一部、訪問して接種を実施したとの話も聞かすが！これらの手続き等を各事業所に周知することをしてほしい。	大規模な集団感染が発生する可能性がある入所施設や、行動障害等により接種が困難な方を対象に、各施設での接種を実施しています。今後も必要に応じて実施してまいります。 なお、事業所側で嘱託医等の医師を確保できるのであれば、必要数のワクチンを供給することで施設での接種は可能です。
平山委員	10	多くの要望・意見等が市役所内の担当課同士でどこまで共有化されているのかわからない。定期的な会議が開かれているのか！福祉課、高齢支援課、保健所等の連携を強化してほしい。	柏市新型コロナウイルス対策本部を設置し、全市的な対応と取組を進めています。当課宛にいただいた要望・意見等につきましても、随時共有しているところです。
平山委員	11	自宅療養者が、訪問診療や訪問看護等受けたい場合、どのような手続きをとったら良いのか、具体的な方針を提示してほしい。普段からサービスを受けていた方はスムーズに相談等できたが？コロナ対応だけで訪問を要請できるのか！	自宅療養者への新型コロナに関する訪問診療等については、患者の症状により保健所がその必要性を判断したうえで、医師会、訪問看護ステーション協会、薬剤師会及び市が連携して実施しております。
平山委員	12	保健所の濃厚接触者の特定範囲が限られており、対象外の方々が不安をもっている。対象外でもPCR検査を受けられるよう配慮（助成含む）をしてほしい。	陽性者が発生した施設において、濃厚接触者とならなかった入所者や従事者に対して事業者が行った自費検査について、国の補助を活用して、経費の助成を実施予定です。

提出委員	No.	質問・要望	回答
平山委員	13	私達の相談相手が、福祉課を中心になっており、保健所等の情報があまり伝わってこない状況です。直接話せる場を設定してほしい。（自立支援協議会への出席等）	自立支援協議会において、担当課と直接お話しいただく場の設定は難しい状況です。そのため、今回のような書面による対応をさせていただいています。
平山委員	14	3回目の接種の話題もあり、スムーズな接種の方針を明らかにし、周知徹底をしてほしい。	随時、広報かしわや柏市ホームページ等を通じて周知してまいります。
新福委員	15	集団接種会場に障害のある方が行くことは困難で、特に子どもの駐車への不安感が大きい。障害のある方への接種時間を決めるなど配慮して欲しい。	大規模な集団感染が発生する可能性がある入所施設や、行動障害等により接種が困難な方を対象に、各施設での接種を実施しています。今後も必要に応じて実施してまいります。
新福委員	16	かかりつけ医でのワクチン接種が、ワクチン不足や希望者が殺到し予約が困難だった。充分な量のワクチン確保をお願いしたい。3回目の予約をしやすくして欲しい。	必要なワクチン供給に関しては、引き続き国へ要望してまいります。予約に関してはWEBでの予約の一元化を検討中で、予約環境の向上に努めてまいります。
新福委員	17	障害児・者の家族も優先的に接種させてもらえると本人に感染する可能性を低くできるため検討して欲しい。家庭内の感染対策は困難。	1, 2回目の接種に関しては国が定めた接種順位に従って接種券を送付しています。3回目の接種に関しては、2回目の接種から8か月以上経過した者が対象となります。
新福委員	18	基礎疾患のある障害者は、ワクチン接種の優先対象になっている。接種の際の優先接種枠を設けて欲しい。	1, 2回目の接種に関しては国が定めた接種順位に従って接種券を送付しています。また、3回目接種については優先順位は設けられておりません。
新福委員	19	福祉施設職員（障害児通所支援施設職員）も優先接種としてもらいたい。（事業運営継続のため）障害児通所支援施設職員が優先接種枠に入っていないのは何故か。（一般枠の予約は取りずらかった）	1, 2回目のワクチン接種の際に優先的に接種券を送付した対象としては、感染した際に重症化リスクが高い入所・利用者のある施設の従事者としています。
新福委員	20	PCR検査について県の通知ではあらゆる事業の職員が受けられるのに、柏市は入所系の施設職員のみ。通所施設職員もPCR検査の対象として欲しい。	10月から通所施設の従事者へも対象を拡大しています。
新福委員	21	健常児について。中学受験をする場合はどうなるのか。6年生で12歳になる子でも1月以降の早生まれの児童はどうするのか。	接種券については12歳の誕生日を迎えた段階で送付することとしていますので、副反応等を考慮した適切な接種時期の検討をお願いします。なお、現在、承認されているワクチンは12歳未満での使用は承認されておりません。
新福委員	22	（事務局確認：障害児者の）家族に感染者が出てしまった場合、家庭内で感染対策は困難。そのような場合に受けられる支援はあるのか。どこに助けを求めればよいのか。	「新型コロナウイルス感染症の新たな感染発生に備えた障害児者への支援体制」を千葉県が構築しており、協力事業所への短期入所が可能です。
室山委員	23	ご自身でワクチン接種の予約が取れない知的障害の方で、ご家族の支援も受けられず、相談支援専門員等の支援機関との繋がりが無い通所施設利用者への支援を、どこにお願いしたら良いかわからない。ワクチン接種予約を取るための支援窓口を教えてください。	当該通所施設の職員を通じて、ワクチン接種予約が可能です。
飯塚委員	24	柏市障害福祉課で対応して頂いた集団接種を3回目のワクチン接種時にも協力して頂きたい。	必要に応じて3回目の際も検討してまいります。
飯塚委員	25	各事業所の嘱託医にワクチン提供をして頂き、スムーズに接種を行いたい。	事業所側で嘱託医等の医師を確保できるのであれば、必要数のワクチンを供給することで施設での接種は可能です。
飯塚委員	26	児童入所施設で現在も1回目の接種をできず遅れているところがあります。市内の施設同等に協力頂きたい。	どういった理由で接種していないかが不明ですが、ワクチンは任意接種であり、本人が接種を希望していることが前提となります。なお、現在では、予約枠に空きがある状況です。
山崎副会長	27	3回目のワクチン接種は、感染が落ち着いている今のうちにスムーズに障害者の接種が進んでいくよう、施設での接種について事業所側の考えや問題点も共有し、障害福祉課と一緒に対策、対応を考えて頂きたい。	大規模な集団感染が発生する可能性がある入所施設や、行動障害等により接種が困難な方を対象に、各施設での接種を実施しています。今後も必要に応じて実施してまいります。なお、事業所側で嘱託医等の医師を確保できるのであれば、必要数のワクチンを供給することで施設での接種は可能です。
山崎副会長	28	障害者に対するワクチン接種について、集団接種会場のバリアフリー、知的・聴覚・視覚障害者への配慮等や、障害者の接種を受入している病院の情報など、障害福祉課が情報発信できるよう対策を考えて頂きたい。	ワクチン接種に対しては、ワクチン接種担当部局（健康増進課）が中心となり対応しています。障害福祉課においては、今後も関係各課と協力して、必要に応じた対応等していきたいと思っております。